

## 「市民の森事業」について

### 【目的】

生駒市緑の基本計画に定める「花と緑と自然の先端都市・生駒」の実現に向け、市民に憩いの場を提供するとともに、まちなかの貴重な緑を保全し、緑を大切に作る心の高揚を図ること

### 【概要】

本市が一定期間樹林地の所有者から樹林地を無償で借り上げ、整備した上で、広く市民の方々に憩いの場として開放し、利活用してもらうことにより、まちなかの緑を保全する事業

### 【活動内容】

現存植生及び自然環境を損なわないよう除間伐や下草刈り、散策路の補修等の森林整備

### 【活動主体】

地域住民や市民ボランティア団体  
(いこま里山クラブ・グリーンボランティア「いこま宝の里」)

### 【活動日】

・毎月第4日曜日

### 【参加人数】

・平成26年8月～12月(ワークショップ5回)	109人
・平成27年1月～5月(オープン前)	97人
・平成27年6月～平成28年3月	161人
・平成28年度	250人
・平成29年4月～平成30年1月	42人

### 【支出】

・平成25年度	294,000円 (内訳：測量 294,000円)
・平成26年度	7,574,040円 (内訳：設備工事費 5,306,040円、委託費 2,268,000円)
・平成27年度	509,325円 (内訳：備品 442,800円、消耗品 58,322円、その他 8,203円)
・平成28年度	72,994円 (内訳：消耗品 72,994円)

### 【市担当者の作業】

- ・1回/月の活動に参加
- ・イベント時のチラシ・ポスター作成
- ・「森づくりニュース」作成、参加者に送付
- ・HPの更新
- ・消耗品の購入
- ・ナラ枯れ対処 (平成28年度3本、平成29年度3本)

毎月の活動を周知したくさんの人に参加していただくため、また、みんなの森が地域の憩いの場・子どもたちの遊び場として利用していただけるよう、七夕イベントや流しそうめんを実施しました。平成29年度は七夕、流しそうめんともに中止のため参加人数が少なくなっています。また、生駒台小学校の授業の一環として、しいたけ狩りをする等みんなの森を利用いただいています。きのこが嫌いな子も自分で収穫したシイタケは、よろこんで食べていたそうです。森の中の落ち葉を利用した「かぶとむしの家」もつくっています。活動に参加した子どもたちの口コミで、かぶとむしやクワガタを探しに来ている子どももいるみたいです。

